

成果指標 検証票

施策名	5-(2)-エ-④		特色ある私立学校づくりへの支援						
成果指標名	単位	基準値	実績値			目標値 R6年度	達成率	達成状況	
			R4	R5	R6				
私立学校（幼稚園・小学校・中学校・高等学校）の定員充足率	%	82.3	82.7			83.3	133.3%	目標達成の見込み	
			計画値						
			82.6	83	83.3				
担当部課名	総務部総務私学課								
達成状況の説明									
現状において、目標値である83.3%を達成する見込みがあり、引き続き取組を推進する。									
要因分析									
類型	説明								
① 計画通りの進捗	私立学校の定員充足率は、学校基本調査（令和4年5月1日時点）をもとに算出した。								
対応案									
私立学校への支援を適正に行い、学校経営の健全化や教育の質の向上に取り組む。									

(様式3) 「成果指標」 検証票

関連する主な取組				
施策番号	5-(2)-エ-④	主な取組名	私立学校教育改革推進	対応課 総務私学課
成果指標への寄与の状況	私立学校が行う特色ある教育に要する経費に対し助成を行った。			
要因分析	私立学校（小・中・高）が行う特色ある教育（次世代を担う人材の育成の推進、体験活動の推進など）に要する経費に対して助成を行うことにより、教育の質の向上を図ることができた。			
対応案	各学校へのヒアリングなどを通して、効果的な取組について情報提供すること等により、特色ある教育に取り組む学校の支援に取り組む。			
関連する主な取組				
施策番号	5-(2)-エ-④	主な取組名	私立学校運営費等支援	対応課 総務私学課
成果指標への寄与の状況	私立学校14校の経常経費に対し助成を行った。			
要因分析	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金において創設された「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、私立学校における光熱費・燃料費（高騰相当分）への補助を行い、エネルギー価格等の高騰の影響を受けた私立学校を支援した。			
対応案	社会経済状況の変化を踏まえ、適正な私立学校の経常費助成に取り組む。			

成果指標 検証票

施策名	5-(3)-ウ-①	高等教育の魅力向上と地域貢献機能の充実						
成果指標名	単位	基準値	実績値			目標値 R6年度	達成率	達成状況
			R4	R5	R6			
県内大学の志願倍率	倍	2.91	2.78			3.04	-325.0%	達成に努める
			計画値					
			2.95	3	3.04			
担当部課名	総務部総務私学課							
達成状況の説明								
<p>令和4年度県内大学の入学者選抜実施状況は、募集人員4,427人に対し入学志願者数は12,291人で志願倍率は2.78倍であった。この数値は、令和4年度の計画値2.95倍を0.17倍下回っており達成率は94.1%であった。</p> <p>倍率の算定にあたっては、国公立大学については「令和4年度国公立大学入学者選抜実施状況」、私立大学については総務私学課調査(R5.8.4)に基づくものである。</p>								
要因分析								
類型	説明							
⑫ 社会経済情勢	県内大学の志願倍率は、令和元年度3.33倍、令和2年度3.18倍、令和3年度2.91倍と年々減少しており、年少人口推計も今後減少傾向にある。							
対応案								
地域の発展に寄与する魅力ある高等教育環境の充実に取り組む一方、年少人口の推移に見合った志願者倍率を目標として設定し直すことも検討する。								

(様式3) 「成果指標」検証票

関連する主な取組					
施策番号	5-(3)-ウ-①	主な取組名	高等教育機関等の設置に係る学校法人等への情報提供	対応課	総務私学課
成果指標への寄与の状況	地域社会や産業の課題解決を図るための教育、研究、地域貢献を通じた人材育成機能の強化につなげるため、高等教育機関等設置希望者への情報提供を実施する。				
要因分析	大学等の高等教育機関および関係市町村との連携を維持するなど相談体制の継続に努める必要がある。				
対応案	大学等の高等教育機関および関係市町村との連携を維持するなど相談体制の継続に努める。				

成果指標 検証票

施策名	5-(3)-ウ-②	官民連携による「地域連携プラットフォーム（仮称）」の構築と展開						
成果指標名	単位	基準値	実績値			目標値	達成率	達成状況
			R4	R5	R6	R6年度		
「地域連携プラットフォーム（仮称）」の構築及び大学等と連携して実施する新たな取組数	—	「地域連携プラットフォーム（仮称）」の構築に向けた準備	—			「地域連携プラットフォーム（仮称）」の構築に向けた準備会合の開催	達成	目標達成の見込み
			計画値					
			—	—	—			
担当部課名	総務部総務私学課							
達成状況の説明								
<p>プラットフォーム構築の要である琉球大学と構築に向けた意見交換を実施した結果、令和4年度は、同大学が主催する産学官人財育成円卓会議において、プラットフォーム構築体制検討WGが開催された。</p>								
要因分析								
類型	説明							
① 計画通りの進捗	令和8年度を目途とした大学、行政、産業界等で地域連携プラットフォーム（仮称）の設置を目指しており、令和6年度まで準備活動を行う計画である。令和4年度は、大学等との意見交換、方向性の確認を実施した。							
対応案								
<p>琉球大学の体制検討WGの議論の結果を踏まえ、今後、県においてプラットフォーム設立に向けた準備会合を開催する計画である。</p>								

(様式3) 「成果指標」 検証票

関連する主な取組					
施策番号	5-(3)-ウ-②	主な取組名	地域連携プラットフォーム（仮称）の構築	対応課	総務私学課
成果指標への寄与の状況	複数の大学等と行政、産業界等で地域連携プラットフォーム（仮称）を構築し、産学官相互が恒常的に対話し連携する環境づくりに寄与する。				
要因分析	プラットフォーム構築の要である琉球大学が主宰する産学官人財育成円卓会議において、プラットフォーム構築体制検討WGが開催されプラットフォーム構築の方向性が議論された。				
対応案	今後、関係機関へのアンケート調査の実施および構成員の検討並びに準備会合の開催を実施する計画である。				

成果指標 検証票

施策名	5-(3)-ウ-③		産業と高等教育機関等の連携による実践的なキャリア教育の推進						
成果指標名	単位	基準値	実績値			目標値 R6年度	達成率	達成状況	
			R4	R5	R6				
新規学卒者（大学・短大・専門学校）の就職内定率（大学）	%	85.7	88.2			88.7	250.0%	目標達成の見込み	
			計画値						
			86.7	87.7	88.7				
成果指標名	単位	基準値	実績値			目標値 R6年度	達成率	達成状況	
新規学卒者（大学・短大・専門学校）の就職内定率（短大）	%	92	90.3			93.7	-283.3%	達成に努める	
			計画値						
			92.6	93.1	93.7				
成果指標名	単位	基準値	実績値			目標値 R6年度	達成率	達成状況	
新規学卒者（大学・短大・専門学校）の就職内定率（専門学校）	%	90	90.8			91.4	160.0%	目標達成の見込み	
			計画値						
			90.5	90.9	91.4				
担当部課名	総務部総務私学課								
達成状況の説明									
令和4年度における大学および専門学校の新規学卒者の就職内定率は計画値を上回っているが、短大の新規学卒者の就職内定率は計画値を下回っている。									

(様式3) 「成果指標」検証票

要因分析					
類型	説明				
① 計画通りの進捗	就職内定率は、沖縄労働局新規学卒者の求人・求職・就職内定状況（令和5年3月末現在）をもとに算出した。				
対応案					
企業等と密接に連携して実践的な職業教育を行う私立専修学校に支援することでキャリア教育の推進を図る。					
関連する主な取組					
施策番号	5-(3)-ウ-③	主な取組名	私立専修学校職業教育等振興費補助金	対応課	総務私学課
成果指標への寄与の状況	国の職業実践専門課程の認定を受けた私立専修学校に助成した。				
要因分析	令和4年度は27校に対し助成した（令和3年度は24校）。				
対応案	国の認定を受けた私立専修学校への事業周知を図るとともに適正な事務執行に取り組む。				